LG
Life's Good

取扱説明書
LED 液晶モニター

このたびは LG 製品をお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになり、ご理解のうえ
正しくお使いください。
お読みになったあとは保証書と共に大切に保管してください。

34UM59
34UM59B
34UM59R
*LG の液晶モニターは LED バックライトを採用した LCD 製品です。

www.lg.com

日本語

目次

3 ライセンス

4 設置する

4 付属品を確認する
5 サポートされているドライバーとソフトウェア
6 各部の名称
6 - OSDジョイスティックの使用方法
7 出入力端子
8 持ち運びのご注意
9 モニターを設置する
9 - スタンドを組み立てる
10 - ケーブルホルダーの使用
11 - テーブルに設置する
12 - 見やすい角度に調整する
13 - ケンジントン(Kensington)ロック
13 - スタンド本体の取り外し
13 - 壁掛け金具を取り付ける
14 - 壁への取り付け

15 接続する

15 PCに接続する
15 - HDMI接続
15 AV機器に接続する
15 - HDMI接続
16 - ヘッドホンを接続する

17 詳細設定

17 メインメニューの表示
18 ユーザー設定
18 - OSDメニュー
18 - クイック設定
19 - 画質
21 - 全般
22 - リセット
23 - -ピクチャーモード

24 困ったとき

26 仕様

26 34UM59 34UM59B 34UM59R
27 工場サポートモード(Preset Mode, PC)
27 HDMI
27 HDMIタイミング(映像)
27 電源インジケーター

ライセンス

該当するライセンスはモデルによって異なります。 ライセンスの詳細については、*www.lg.com*を参照してください。

HDMIとHDMI High-Definition Multimedia Interface用語およびHDMIロゴは、HDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。

下記の規定は、欧州市場で販売されているものに限り、ERP指令に対応できるモニターに適用します。
*このモニターはオンにした後モニターの操作がなかった場合、4 時間後に自動的にオフになります。
*この設定を無効にするには、OSDメニューで[自動スタンバイ]を[オフ] にしてください。

設置する

付属品を確認する

製品を使用する前に、すべての付属品が揃っているか確認してください。万が一、付属品が不足している場合は、製品を購入した販売店にお問い合わせください。



CD-ROM
および各種カード



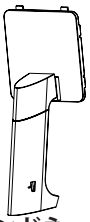
電源コード
（国ごとに異なります）



AC-DC アダプタ
（国ごとに異なります）



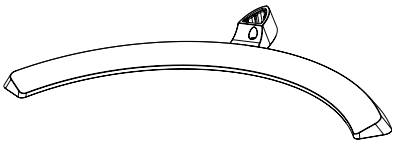
HDMI ケーブル
（国によっては、このケーブルが含まれていないことがあります）



スタンドネック



ケーブルホルダー



スタンドベース

注意

- 製品を安全に長くお使いいただくため、正規の付属品以外のアクセサリは使用しないでください。
- 非正規の付属品の使用による破損やケガは、保証の対象外になります。
- 付属の部品を使用することをお勧めします。
- 弊社推奨品以外の汎用ケーブルを使用すると、画面が写らなかったり画像にノイズが発生したりする場合があります。

ヒント

- イラストはイメージです。実際のものとは若干異なる場合があります。
- この取扱説明書に記載されているすべての情報および仕様は、製品品質向上の目的で事前の予告なしに変更されることがあります。

サポートされているドライバーとソフトウェア

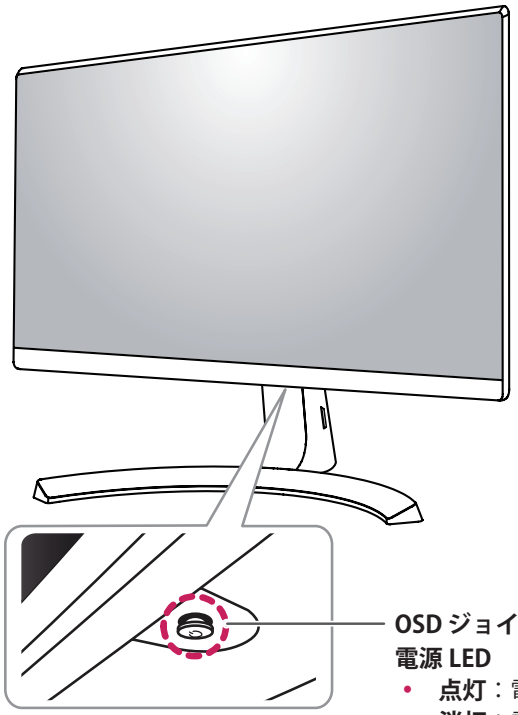
本製品は LG エレクトロニクスが提供する、モニターをより便利に活用できるソフトウェアを使用することが出来ます。
ソフトウェアは弊社ホームページよりダウンロードしてください。

ドライバーとソフトウェア	インストールの優先順位	34UM59/34UM59B/34UM59R
モニタードライバー	推奨	O
OnScreen Control	推奨	O
Dual Controller	オプション	O

① LG エレクトロニクスのホームページ (*www.lg.com*) にアクセスします。
② ページ最上部の [サポート] から [ソフトウェアダウンロード] をクリックします。
③ [モデル番号を入力してください。] に、モデル番号 (製品の型番) を入力します。
④ 本製品に対応するソフトウェアまたはデバイスドライバが表示されるので、使用している OS をご確認の上、ファイルを選択してください。

※ ホームページ (*www.lg.com*) のダウンロードの手順、レイアウト、構成は変更される場合があります。

各部の名称



OSD ジョイスティックの使用方法

OSD ジョイスティックを指で押したり、上下左右に動かすことで各種機能を簡単に操作できます。

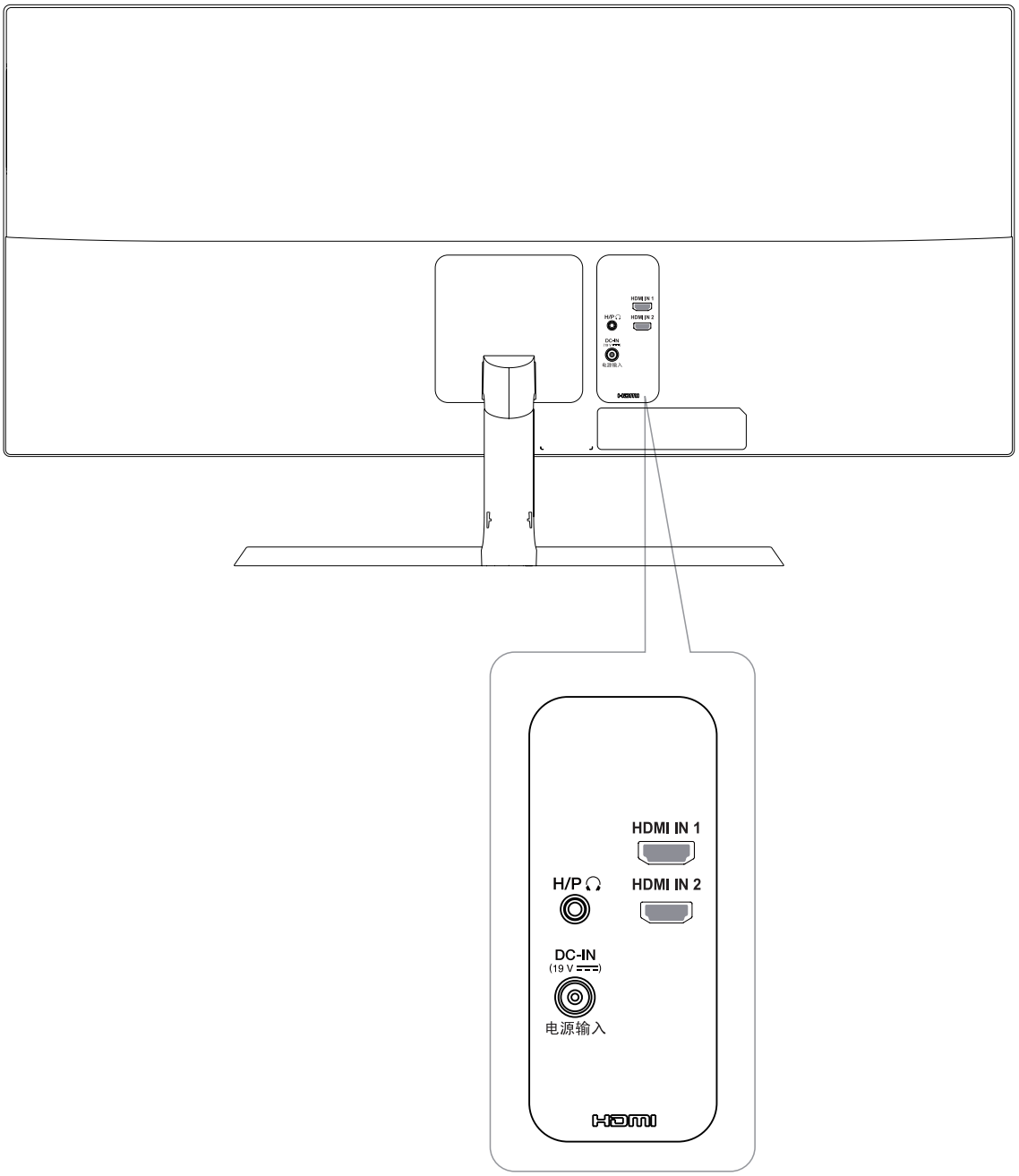
基本機能

		**電源オン**	OSD ジョイスティックを指で押すと、モニターの電源がオンになります。
		**電源オフ**	OSD ジョイスティックを指で押し続けると、モニターの電源がオフになります。
	◀/▶	**音量コントロール**	OSDジョイスティックを左右に動かすことで音量を調整できます。

ヒント

- OSD ジョイスティックはモニターの底面に付いています。
- OSD：On Screen Display(オンスクリーンディスプレイ)

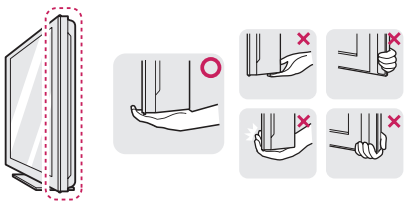
出入力端子



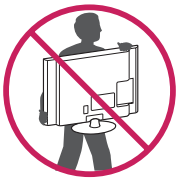
持ち運びのご注意

モニターを動かしたり持ち上げる際は 、以下に注意して、モニターに傷などが付かないよう、安全に運んでください。

- モニターの梱包に使用されていた箱や梱包材を使用してモニターを運ぶことをおすすめします。
- モニターを動かしたり持ち上げたりする前に、電源コードとケーブルをすべて外してください。
- モニターのフレームの上下をしっかり持ってください。パネルを直接つかまないでください。



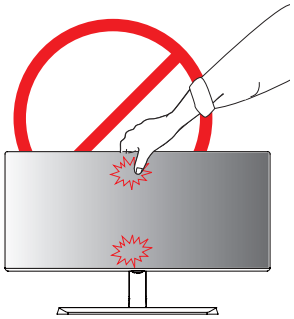
- モニターを持つ場合 、画面に触れないようモニターの背面を身体側にして持ち、 画面に傷が付かないようにしてください。



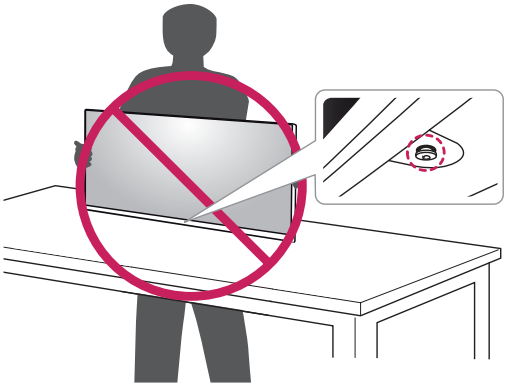
- モニターを運ぶ際は、モニターに衝撃を与えたり、過度な振動を与えないでください。
また、モニターを垂直にして持ち、横にしたり左右に傾けたりしないでください。

注意

- 画面には触れないようにしてください。画面に傷が付いたり、液晶パネルが損傷する恐れがあります。



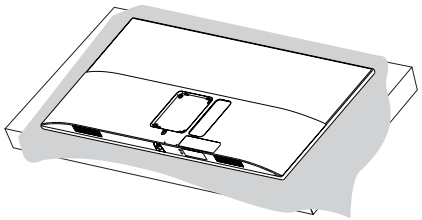
- モニターの底面には OSD ジョイスティックがあるため、スタンドを使用しないとモニターが倒れるおそれがあり、モニターの損傷またはケガの原因となります。 また、OSD ジョイスティックが破損するおそれがあります。



モニターを設置する

スタンドを組み立てる

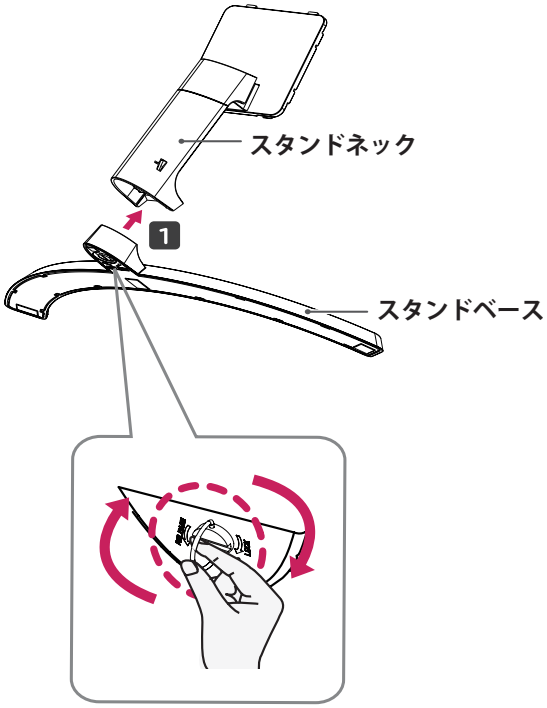
1



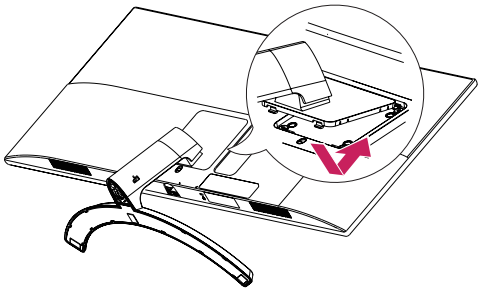
注意

- 画面に傷が付かないように、モニターを置く前に梱包に使用されていた袋や、やわらかい布などを下に敷いてください。

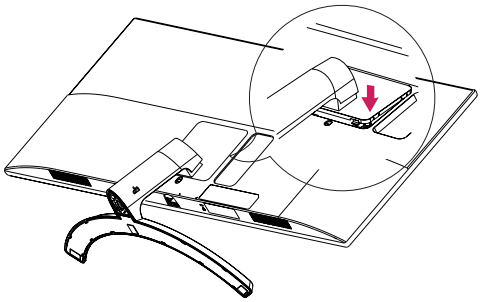
2



3

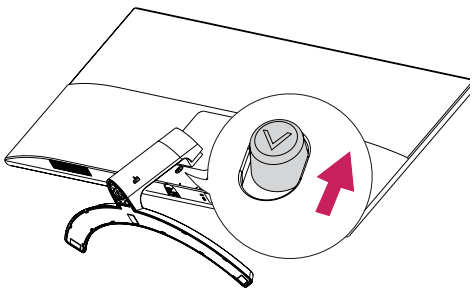


4



ヒント

- ボタンが上部に当たるまでスタンドを押します。

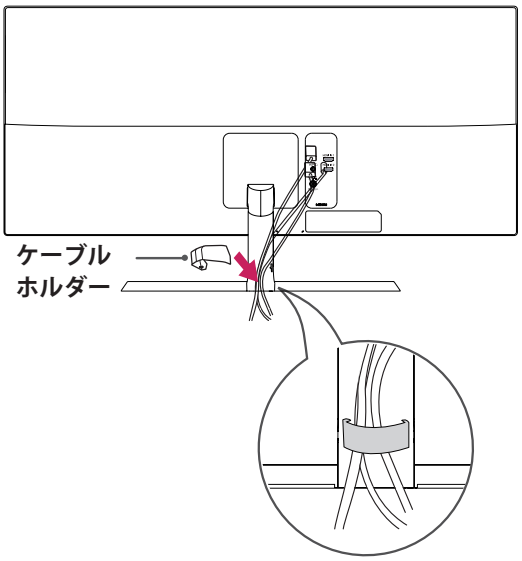


注意

- 実際の製品はイラストと異なる場合があります。
- ネジを締めるときに過剰な力を加えると、モニターが損傷するおそれがあります。過度な締め付けによって、破損が生じた場合は保証の対象外になります。
- モニターを上下逆さにした状態でスタンドベースをつかんで持ち運ばないでください。 モニターがスタンドから外れて落下し、モニターの損傷やケガをするおそれがあります。
- モニターを持ち運ぶ際は、モニター画面には触れないでください。 液晶パネルが破損する場合があります。 スタンドまたはフレーム部分をつかんでください。

ケーブルホルダーの使用

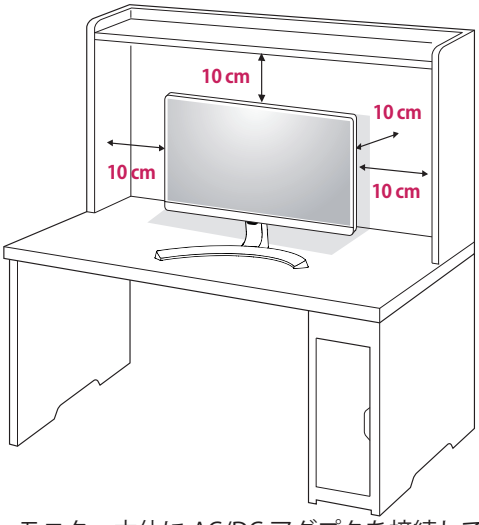
ケーブルホルダーをスタンドネックに取り付けて、接続したケーブルをまとめます。



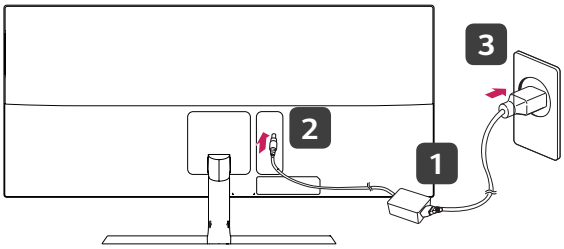
テーブルに設置する

1 モニターを持ち上げ、直立させた状態でテーブルに置きます。

十分な通気性を確保するため、背後および周囲 **10 cm** 以上の空間を空けて設置してください。



2 モニター本体に AC/DC アダプタを接続して、AC/DC アダプタと電源コードをつないで電源プラグをコンセントに差し込みます。

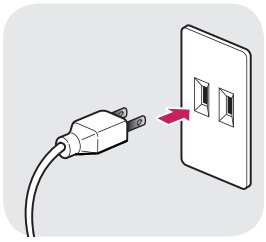


3 モニター本体下部の (OSD ジョイスティック) を押して電源をオンにします。

注意

- モニターの移動や設置は、電源コードを抜いてから行ってください。 感電するおそれがあります。

電源コードの接続に関する注意事項

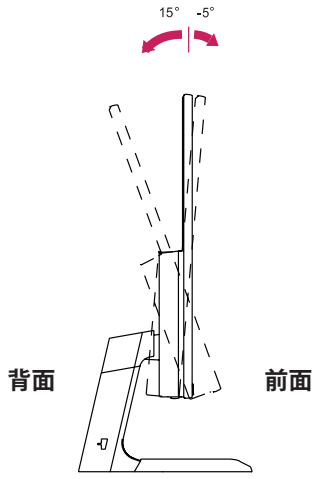


- 電源は、AC100V（50/60Hz）のコンセントを使用して下さい。指定以外の電源を使用すると火災の原因になることがあります。
- 製品パッケージ付属の電源コードを使用して、アース付きコンセントに接続してください。

見やすい角度に調整する

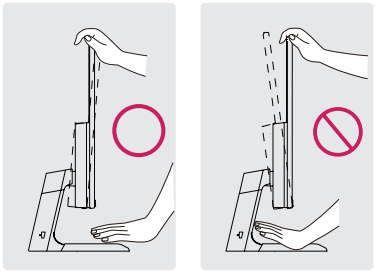
1 スタンドに取り付けたモニター本体を直立させた状態にします。

2 画面の角度を調整します。画面を前後 (-5 度から +15 度) に調整して、見やすい角度にします。

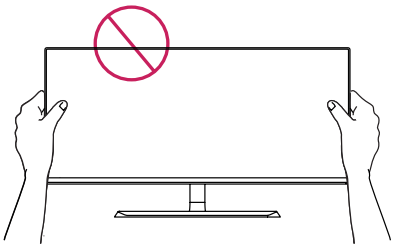


注意

- 角度を調整するときに、図のようにモニターフレームの下部をつかまないでください。指をはさむ恐れがあります。

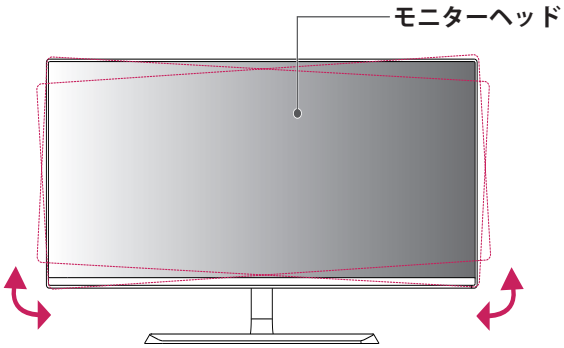


- 画面の角度を調整するときは、フレームを持って調整してください。画面のパネルには触れないようにしてください。



ヒント

- モニターヘッドの左側または右側が少しある程度（3°まで）を上下に回転させたりすることができます。モニターヘッドの水平レベルを調整します。

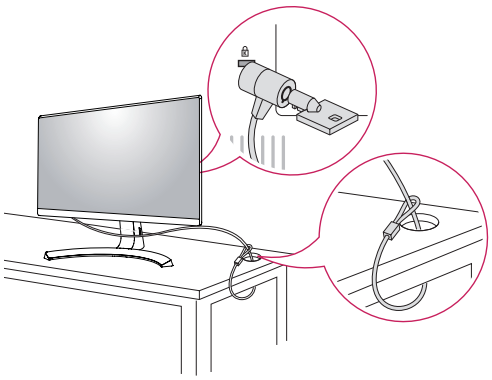


ケンジントン（Kensington) ロック

ケンジントンロックを利用することにより盗難防止に効果があります。

ケンジントン ロック用のスロットは、モニターの背面にあります。 取り付けと使い方の詳細については、ケンジントン セキュリティ システムの取扱説明書を参照するか、ケンジント社ホームページ http://www.kensington.com をご覧ください。

ケンジントン ロックのケーブルでモニターをテーブルに固定します。



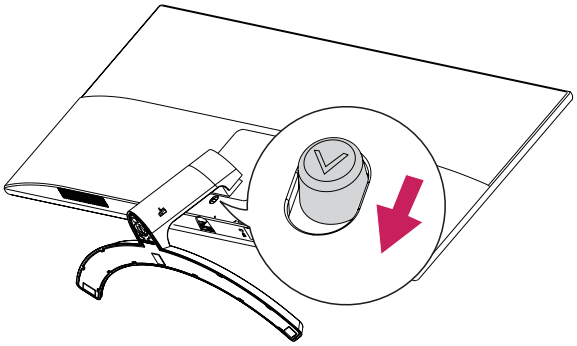
ヒント

- ケンジントン ロックの お求めは最寄りの PC ショップや家電量販店にお問い合わせください。

スタンド本体の取り外し

1 モニターの画面を下に向けて置きます。画面に傷が付かないように、下に柔らかい布を敷いて作業してください。

2 モニター背面の底部中央にあるボタンを押して、モニターをスタンドから取り外します。



- スタンドの解体については、組み立ての手順 (9 ページ) を逆に行ってください。

壁掛け金具を取り付ける

壁にモニターを取り付けるには、モニターの背面に壁掛け用金具（別売）を取り付けます。

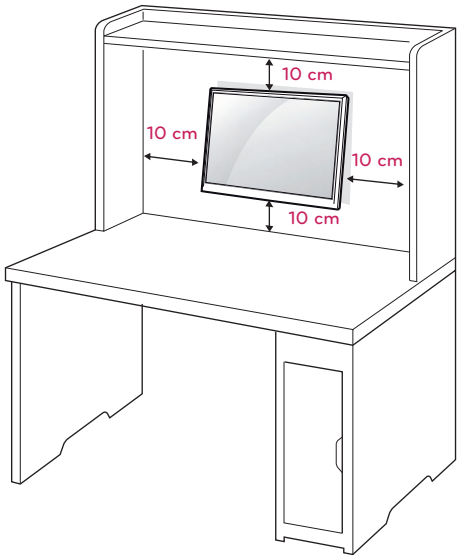
1 画面を下向きにして置きます。 画面に傷が付かないように、下に柔らかい布を敷いてください。

2 モニター背面に壁掛け用金具を置き、モニターのネジ穴に合わせます。

3 ドライバーで 4 箇所ネジ止めして、モニターと金具を固定します。

壁への取り付け

十分な通気性を確保するため、背後および周囲 10 cm 以上の空間を空けて設置してください。 設置に関しては、壁掛け金具の取扱説明書を参照してください。



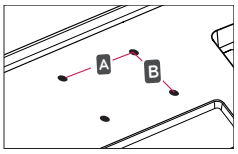
モニターを壁に取り付ける場合、モニターの背面に壁掛け金具を取り付けます。
壁掛け金具 (別売) を使用してモニターを設置する場合は、落とさないよう注意して取り付けてください。

1 ネジは標準の長さを超過する場合、モニターの内部が損傷する恐れがあります。

2 規格外のネジを使用し、製品が損傷及び落下した場合は保証の対象外となります。

壁掛け（A x B）	100 x 100
標準ネジ	M4 x L10
ネジの本数	4

- 壁掛け（A x B）



注意

- 移動や設置は先に電源コードと信号ケーブルを外してから行ってください。ケーブルを取り外さすに移動、設置すると落下してケガや感電のおそれがあります。
- モニターは天井や傾斜面には取り付けないでください。落下して重大なケガをする恐れがあります。
- 壁掛け金具を使用する際は、壁掛け金具に付属するもの、または、適合するネジを使用してください。
- ネジは標準の長さを超過する場合、モニターの内部が損傷する恐れがあります。
- 正規品以外の壁掛け金具を使用したり、ネジの締め過ぎ等による損傷は保証外となりますので注意してください。
- 取り付けの不備による製品の損傷または落下した場合は保証の対象外となりますので十分ご注意の上、作業してください。

ヒント

- 壁掛け金具には、取扱説明書と必要な部品が付属されています。
- 壁掛け金具は別売品です。 追加の付属品については、ＰＣ専門店や家電量販店などへお問い合わせください。
- ネジの長さは取り付ける壁の状態や素材によって異なります。 適切な種類と長さのネジを使用してください。
- 詳細については、壁掛け金具付属の取扱説明書を参照してください。

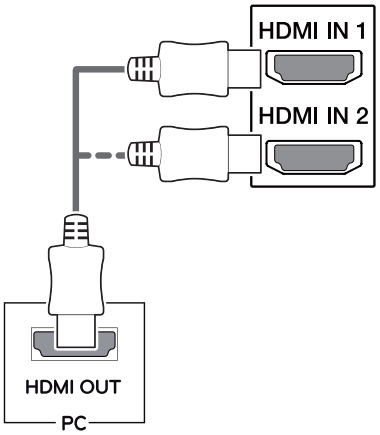
接続する

PC に接続する

本機は、プラグアンドプレイに対応しています。
* プラグアンドプレイ：PC に機器を接続して電源を入れると、設定や操作をしなくても、PC で認識して OS の標準ドライバがインストールされます。

HDMI 接続

PC とモニターを HDMI 端子でデジタル接続します。下のイラストのように、PC とモニターを HDMI ケーブルで接続します。
OSD ジョイスティックを押して OSD メニューを表示し、入力から接続している HDMI 端子 (HDMI1 または HDMI2) を選択します。



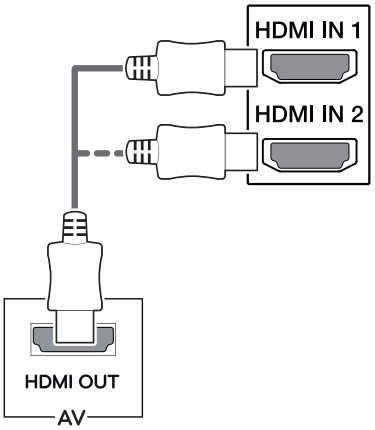
ヒント

- PC を HDMI で接続した場合、まれに互換性の問題が発生することがあります。
- HDMI ロゴの付いた規格が保証された HDMI ケーブルをご使用ください。保証されていない HDMI ケーブルやハイスピードに対応していない HDMI ケーブルを使用すると正常に動作しないことがあります。
- 次の HDMI ケーブルのご使用を推奨します。
  - ハイスピード HDMI ケーブル、
  - イーサネット対応ハイスピード HDMI ケーブル

AV 機器に接続する

HDMI 接続

AV 機器とモニターを HDMI 端子でデジタル接続します。下のイラストのように、PC とモニターを HDMI ケーブルで接続します。
OSD ジョイスティックを押して OSD メニューを表示し、「入力」から接続している HDMI 端子 (HDMI1 または HDMI2) を選択します。

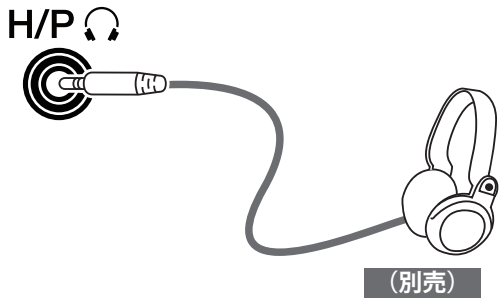


ヒント

- HDMI ロゴの付いた規格が保証された HDMI ケーブルをご使用ください。保証されていない HDMI ケーブルやハイスピードに対応していない HDMI ケーブルを使用すると正常に動作しないことがあります。
- 次の HDMI ケーブルのご使用を推奨します。
  - ハイスピード HDMI ケーブル、
  - イーサネット対応ハイスピード HDMI ケーブル

ヘッドホンを接続する

ヘッドホン端子 (ミニプラグ) に、ヘッドホン、イヤホン、スピーカーなどを接続できます。



ヒント

- 周辺機器は別売りです。
- オーディオ用ミニプラグの形状はストレートタイプのプラグの使用をお勧めします。L 字型になっているコネクタの場合、モニターに当たり差し込めなかったり、他の端子をふさいでしまう場合があります。



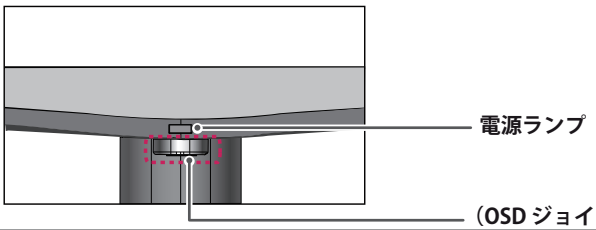
L 型タイプ　　**ストレート タイプ**

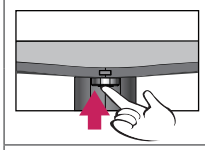
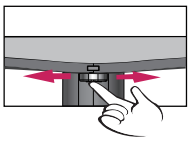
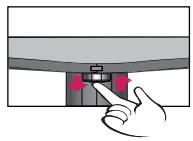
- PC および外部機器のオーディオ設定によっては、ヘッドホンおよびスピーカーの機能が制限されることがあります。

詳細設定

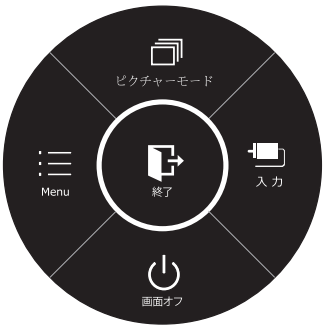
メインメニューの表示

1 モニターの底面にある OSD ジョイスティックを押します。
2 OSD ジョイスティックを前後（▲/▼）、左右（◀/▶）に倒して各種設定を行います。
3 OSD ジョイスティックをもう一度押すとナビゲーション OSD が終了します。



ボタン	メニューの状態		説明
	**ナビゲーション OSD 非表示時**		ナビゲーション OSD を表示します。
	ナビゲーション OSD 表示時		ナビゲーション OSD を終了します。 （長押しするとモニターの電源をオフにできます。）
	◀	**ナビゲーション OSD 非表示時**	ヘッドホン端子に接続した音声機器の音量を調節します。
		ナビゲーション OSD 表示時	**[Menu]** に移動し、モニターの各種設定を行います。
	▶	**ナビゲーション OSD 非表示時**	ヘッドホン端子に接続した音声機器の音量を調節します。
		ナビゲーション OSD 表示時	**[入力]** に移動し、画面に表示する入力端子を選択します。
	▲	**ナビゲーション OSD 非表示時**	ナビゲーション OSD を表示します。
		ナビゲーション OSD 表示時	ピクチャーモードを選択します。
	▼	**ナビゲーション OSD 非表示時**	ナビゲーション OSD を表示します。
		ナビゲーション OSD 表示時	モニターをオフにします。

ナビゲーション OSD の機能



メインメニュー	説明
Menu	設定メニューを表示します。
ピクチャーモード	表示されている映像に合わせて適したピクチャーモードが選択できます。
入力	表示させる入力端子を選択します。 • 複数の入力信号が接続されている場合、使用する入力信号を選択できます。
画面オフ	モニターがオフになります。
終了	ナビゲーション OSD を終了します

※ OSD：オンスクリーンディスプレイ



ユーザー設定

OSD メニュー

- クイック設定

1 OSD ジョイスティックを押して、ナビゲーション OSD を表示します。
2 OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒して OSD メニューを表示します。
3 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと [クイック設定] のメニューにカーソルが移動します。
4 設定したい項目を OSD ジョイスティックを前後 (▲ / ▼) で選択します。
5 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと設定項目が表示されます。メニューアイコンに戻るときは OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒します。
6 OSD ジョイスティックを前後または左右に倒して設定を行います。



[クイック設定] の設定メニュー

メニュー > クイック設定	説明	
明るさ	画面の明るさ (輝度) を設定します。数値が高いほど、画面が明るくなります。	
コントラスト	白と黒の色合いの差を設定します。数値が高いほど、色合いが鮮やかになります。 **ヒント** • コントラストの設定は以下の設定が適用されているときは設定できません。 - ピクチャーモードをユーザー設定以外に設定しているとき - ゲーミングモードが有効になっているとき - Smart Energy Saving が High になっているとき	
音量	ヘッドホン端子に接続した音声機器の音量を調整します。 **ヒント** • 音量はメニューが非表示のときに OSD ジョイスティックを右 (▶) に倒すと大きくなり、左 (◀) に倒すと小さくなります。 • 前 (▼) に倒すとミュートのオン / オフができます。	
入力	各入力端子に接続されている機器を選択します。選択した端子の映像を画面に出力します。	
画面サイズ	表示する画面のサイズを変更します。	
	ワイド	映像ソースの解像度に関係なく画面全体に表示します。
	オリジナル	映像ソースのアスペクト比を保持して画面最大に表示します。

ヒント

• 本機の推奨解像度（2560 x 1080）で表示している場合は、**[ワイド]**、**[オリジナル]** を設定 していても、表示される映像は変わりません。
• インターレース表示の場合は、画面サイズは変更できません。

- 画質

1 OSD ジョイスティックを押して、ナビゲーション OSD を表示します。
2 OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒して OSD メニューを表示します。
3 OSD ジョイスティックを前後 (▲ / ▼) に倒して、[画質] を選択します。
4 OSD ジョイスティックを押すか、右 (►) に倒すと [画質] のメニューにカーソルが移動します。
5 設定したい項目を OSD ジョイスティックを前後 (▲ / ▼) で選択します。
6 OSD ジョイスティックを押すか、右 (►) に倒すと設定項目が表示されます。メニューアイコンに戻るときは OSD ジョイスティックを左 (◀) に倒します。
7 OSD ジョイスティックを前後または左右に倒して設定を行います。



[画質] の設定メニュー

メニュー > 画質	説明	
ピクチャーモード	**ユーザー設定**	**[画像調整]** で設定した色合いを表示します。
	ブルーライト低減モード	画面表示を新聞紙のような質感で表示します。 紙に近い色温度で表示することで、目への負担を軽減します。 より明るく見やすい画質にしたい場合には、OSD メニューにより明るさを調節することができます。
	フォト	写真の閲覧に適した画質を表示します。
	シネマ	動画の閲覧に適した画質を表示します。
	FPS 1	FPS(First Person Shooting) ゲームに最適化されたモードです。
	FPS 2	ブラックスタビラーザーの値が FPS モード 1 より強く設定されています。画面が暗い FPS ゲームに最適化されたモードです。
	RTS	RTS(Real Time Strategy) ゲームに最適化されたモードです。
	ユーザー設定 (ゲーム)	**[ゲーム機能設定]** で設定した値を適用します。
画像調整	**シャープネス**	画面の鮮明度を調整します。
	ブラックレベル	モニターで表示できるもっとも暗い色のレベルを調整します。
		High 映像信号の情報をそのまま表示します。
		Low 暗い部分が暗くなり、シャープな色合いで表示されます。
	DFC	明るさとコントラストを画面に合わせて自動的に調整します。

<table>
<tr><td rowspan="11">ゲーム機能設定</td><td>ブラック
スタビライザー</td><td colspan="2">見えづらい画面の暗い部分を明るく表示し、視認性を高めます。
高い数値に設定すると、暗い部分が見えやすくなり、減らすと明暗の差が大きくなり鮮明な画像表示になります。</td></tr>
<tr><td rowspan="5">応答速度</td><td colspan="2">パネルスペックの応答速度から、オーバードライブ回路で応答速度を高速化させます。標準的な環境の場合、[Middle] を使用することをお勧めします。 動きの速い映像の場合、[High] を使用することをお勧めします。
[High] に設定すると、残像（オーバーシュート）が発生することがあります。残像感が気になる場合は、表示する映像に応じて 適切な速度に設定してください。</td></tr>
<tr><td>High</td><td>画面の応答速度が高速になります</td></tr>
<tr><td>Middle</td><td>画面の応答速度が中程度高速になります。</td></tr>
<tr><td>Low</td><td>画面の応答速度が少し高速になります。</td></tr>
<tr><td>オフ</td><td>オーバードライブをオフにして、パネルの基本速度になります。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">FreeSync</td><td colspan="2">AMD FreeSync ™ テクノロジー は、映像のフレームレートとモニターのリフレッシュレートを自動的に同期させる機能です。
フレームレートが一定でない映像 (ゲームなど) を表示したときに発生するティアリング (ちらつき) やスタッタリング (カクつき) を抑えることができます。
ヒント
• この機能を使用するためには、対応 APU を搭載した PC または GPU を搭載したグラフィックカードが必要です。
• HDMI 接続のみ対応できます。
• より詳細の情報は AMD のウェブサイト http://www.amd.com/ja-jp/innovations/software-technologies/technologies-gaming/freesync をご参照ください。</td></tr>
<tr><td>オン</td><td>FreeSync をオンにします。</td></tr>
<tr><td>オフ</td><td>FreeSync をオフにします。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">カラー調整</td><td>ガンマ</td><td colspan="2">ガンマ値を補正します。[ガンマ 0] に設定すると中間色が明るく、[ガンマ 2] に設定すると中間色を暗く表示します。標準値は [ガンマ 1] です。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">色温度</td><td colspan="2">画面の色を選択します。
Warm (暖色) : 画面の色温度を暖色系（より赤い）に設定します。
Medium (中間) : 画面の色温度を中間に設定します。
Cool (寒色) : 画面の色温度を寒色系（より青い）に設定します。</td></tr>
<tr><td colspan="2">ユーザー設定</td></tr>
<tr><td>赤
緑
青</td><td>RGB の強弱を手動で設定します。</td></tr>
<tr><td>6 色相環</td><td colspan="2">6 色相環（赤、緑、青、シアン、マゼンタ、黄）の色合い、彩度を調整して、より詳細なお好みの色を設定できます。
* 色合い : 画面の色調を調整します。
* 彩度 : 各色の彩度を調整します。指定色の値を大きな数値に設定すると、その色味が強くなり、小さな数値に設定するとその色味は色味を失いグレーに近い色合いになります。</td></tr>
<tr><td>リセット</td><td colspan="2">カラー設定を初期設定に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期状態になりますので、ご注意ください。</td></tr>
</table>

- 全般

1 OSD ジョイスティックを押して、メインメニューを表示します。
2 OSD ジョイスティックを左 (◄) に倒して OSD メニューを表示します。
3 OSD ジョイスティックを前後 (▲ / ▼) に倒して [全般] のアイコンを選択し、右 (►) に倒すと [全般] のメニューにカーソルが移動します。
4 設定したい項目を OSD ジョイスティックを前後 (▲ / ▼) に倒して選択します。メニューアイコンに戻るときは OSD ジョイスティックを左 (◄) に倒します。
5 OSD ジョイスティックを押すか、右 (►) に倒すと設定項目が表示されます。
6 OSD ジョイスティックで設定を行い、目的の設定に変更ができたら OSD ジョイスティックを押すと決定されます。



[全般] の設定メニュー

メニュー > 全般	説明	
言語	OSD メニューなど、画面に表示される言語を選択します。	
SMART ENERGY SAVING	**High**	SMART ENERGY SAVING を有効にして、より効果的に消費電力を抑えます。
	Low	SMART ENERGY SAVING を有効にして、消費電力を抑えます。
	オフ	SMART ENERGY SAVING を無効にします。
電源 LED	OSD ジョイスティックの電源ランプのオン / オフを切り替えます。	
	オン	電源ランプが自動でオンになります。
	オフ	電源ランプがオフになります。ただし、モニターの電源を入れたときに起動を知らせるため一時点灯します。
自動スタンバイ	一定の時間が経過したときに、モニターを自動的に待機状態にします。待機状態が適用されるまでの時間を設定します。	
OSD ロック	オンにすると OSD の設定可能な項目を制限します（**[オフ]**、**[4 時間後]**、**[6 時間後]**、**[8 時間後]**）。	
	オン	設定項目に制限をかけます。 オンにしても設定が可能な項目は以下の通りです。 ・**[全般]** > **[明るさ][コントラスト][音量][入力]** ・**[設定]** > **[OSD ロック]** 上記以外の項目を設定するときは、**[OSD ロック]** をオフにしてください。
	オフ	使用環境で設定可能な項目すべてを設定できます。

ヒント

- SMART ENERGY SAVING : 輝度補償アルゴリズムを用いて消費電力を抑えます。
- SMART ENERGY SAVING の節電量は、すべてのモデル共通の数値ではありません。「SMART ENERGY SAVING」を有効にしている場合、モニターの輝度は入力ソースにより変わることがあります。

- リセット

1 OSD ジョイスティックを押して、ナビゲーション OSD を表示します。
2 OSD ジョイスティックを左 (◀0) に倒して OSD メニューを表示します。
3 OSD ジョイスティックを前後 (▲ / ▼) に倒して、[リセット] を選択します。
4 OSD ジョイスティックを押すか、右 (▶) に倒すと [リセット] のメニューにカーソルが移動します。
5 OSD ジョイスティックを前後 (▲ / ▼) で選択します。

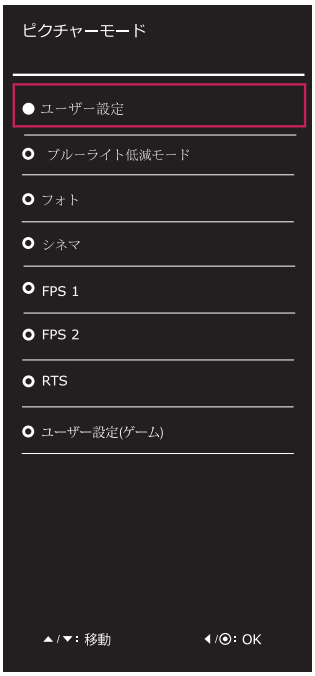


[リセット] の設定メニュー

メニュー > リセット	説明
設定をリセットしますか？	
リセット	初期設定 (工場出荷時の設定) に戻します。リセットを実行すると設定されていた項目がすべて初期状態になりますので、ご注意ください。
取消	リセットを行わず、メニューアイコンの選択に戻ります。

- ピクチャーモード

1 OSD ジョイスティックを押して、ナビゲーション OSD を表示します。
2 OSD ジョイスティックを後ろ (▲) に倒して、[**ピクチャーモード**] を選択します。
3 画面右下にメニューが表示されます。
4 OSD ジョイスティックを左右 (◀/ ▶) に倒して、モードを選択します。



[画質] の設定メニュー

メニュー > ピクチャーモード	説明	
ピクチャーモード	**ユーザー設定**	**[画像調整]** で設定した色合いを表示します。
	ブルーライト低減モード	画面表示を新聞紙のような質感で表示します。 紙に近い色温度で表示することで、目への負担を軽減します。 より明るく見やすい画質にしたい場合には、OSD メニューにより明るさを調節することができます。
	フォト	写真の閲覧に適した画質を表示します。
	シネマ	動画の閲覧に適した画質を表示します。
	FPS 1	FPS(First Person Shooting) ゲームに最適化されたモードです。
	FPS 2	ブラックスタビラーザーの値が FPS モード 1 より強く設定されています。画面が暗い FPS ゲームに最適化されたモードです。
	RTS	RTS(Real Time Strategy) ゲームに最適化されたモードです。
	ユーザー設定 (ゲーム)	**[ゲーム機能設定]** で設定した値を適用します。

困ったとき

画面に何も表示されない。	
画面に何も映らない	• 電源コードがコンセントに正しく接続されているかを確認してください。 • モニターの電源ボタンを押してモニターの電源が入っているかを確認してください。
電源をオンにして、電源ランプが点灯しているのに画面が映らない	• 接続機器が黒画面を出力している可能性があります。接続機器が正常に動作しているかを確認してください。 • 画面の設定が暗くなっている可能性があります。OSD メニューで 明るさ、 コントラストを調整してみてください
電源ランプが点滅している	• PC がスリープモードになっている可能性があります。マウス を動かすか、 キーボードのいずれかのキーを押して、PC の省電力モードを解除させてください。 • PC の電源が入っているか確認してください。
画面に「OUT OF RANGE（範囲超過）」 と表示される	• PC（グラフィック カード）から伝送された信号が、モニターの水平周波数または垂直周波数の範囲から外れている場合、または出力される OS の解像度がモニターより大きなサイズに設定されている場合に表示されます。 • 本説明書の「製品仕様」を参照して、OS 上で適切な周波数または、解像度に設定してください。
画面に「NO SIGNAL」と表示される	• 信号ケーブルが接続されていないときに表示されます。PC またはモニターに正しくケーブルが接続されているかを確認してください。 • 入力端子が正しく選択されていない可能性があります。OSD ジョイスティックを押してから右に倒して [入力] を選択して映像が出力されている端子になっているかを確認してください。

一部の OSD メニューの設定ができない	
OSD で設定できない項目がある	• OSD がロックされています。**[Menu]** > **[全般]** の順に選択し、**[OSD ロック]** を **[オフ]** に設定します。

画面に残像が生じる	
モニターの電源を切っても残像が見える	• 静止画映像を長時間表示すると、画面が損傷して残像が生じることがあります。 • モニターの映像がを長時間使用する場合は、OS でスクリーンセーバーを設定して、長時間同じ画像、映像を映さないようにしてください。

画面表示が安定せずに揺れる。ゴーストが表示される。	
画面がちらつく	• 選択した解像度が HDMI 1080i 60/50 Hz（インターレース）の場合、画面がちらつくことがあります。 解像度を 1080P または推奨解像度に変更してください。

ヒント

- **垂直周波数：**映像を表示するために、モニターは毎秒数十回画面を表示しなおします。 1 秒間で画面が切り替わる回数を「垂直周波数」または「リフレッシュ レート」と呼びます。単位は Hz です。
- **水平周波数：**横線 1 本を表示するためにかかる時間を「水平サイクル」と呼びます。 1 秒間で表示される横線の数は、1 を水平サイクルで除算することにより計算できます。これを水平周波数と呼びます。単位は kHz です。

ヒント

- [コントロール パネル] > [画面] > [設定] の順に選択して、グラフィック カードの解像度または周波数がモ ニターの許容範囲にあるかどうかを確認し、推奨される（最適な）解像度に設定してください。
- グラフィックカードを推奨される（最適な）解像度に設定しないと、文字がぼやけたり、画面がかすれたり、 表示画像が表示領域からはみ出したり、表示位置がずれたりすることがあります。
- 調整の手順は、お使いのコンピュータまたはオペレーティング システムによって異なる場合があります。 また、グラフィックカードによっては、解像度がサポートされていない場合があります。この場合は、コンピュータまたはグラフィックカードの製造元にお問い合わせください。
- PC やグラフィックカードによっては、解像度 2560 × 1080 をサポートしていない場合があります。この解像度を表示できない場合は、グラフィックカードのデバイスドライバを最新に更新するか、グラフィックカードの取扱説明書やホームページで解像度の対応状況を確認するか、PC またはグラフィックカードメーカーにお問い合わせください。

表示色が適切に表示されない。	
色が正常に表示されない	• 信号ケーブルが正しく接続されているかどうかを確認してください。 • グラフィックカードがスロットに正しく挿入されていることを確認してく ださい。※ グラフィックカードの確認をする際は必ず PC の電源をコンセントから抜いて確認してください。 • [コントロールパネル] ▶ [画面] ▶ [設定] (OS によって異なり ます) から、OS 上の表示色を 24bit または 32bit の True Color に設定してください。
画面上に小さな点が表示される	• 液晶パネルは高精度な技術で作られており、画面の一部にドット抜け (ごく 小さな黒い点や赤、青、緑などの点) が見えることがあります。これは液晶パネルの特性であり、製品不良、故障ではありません。

仕様

34UM59 34UM59B 34UM59R

LCD 画面	タイプ	フラットパネルアクティブマトリクス型 アクティブマトリクス駆動 TFT LED LCD アンチグレア コーティング	
	ピクセルピッチ	0.312 mm x 0.310 mm	
解像度	最大解像度	2560 × 1080 @ 60 Hz	
	推奨解像度	2560 × 1080 @ 60 Hz	
映像信号	水平周波数	30 kHz ～ 90 kHz	
	垂直周波数	56 Hz ～ 75 Hz	
出入力端子	HDMI IN1, HDMI IN2 , H/P		
電源	電圧	19 V ⎓ 2.0 A	
	消費電力（標準）	オンモード：27.3 W 標準（ENERGY STAR® 標準）* 34.6 W 標準（出力条件）** スリープモード ≤ 0.5 W オフモード ≤ 0.3 W	
AC/DC アダプタ	タイプ ADS-45SN-19-3 19040G（SHENZHEN HONOR ELECTRONIC 製） タイプ LCAP21C（LIEN CHANG ELECTRONIC ENTERPRISE 製 ） 出力：19 V ⎓ 2.1 A		
環境条件	動作条件	温度	0 ～ 40 ° C
		湿度	80% 以下
	保管条件	温度	-20 ～ 60 ° C
		湿度	85 % 以下
スタンドの傾きの調整	前方 / 後方：-5° ～ 15° （ヘッド）		
寸法	モニターサイズ（幅 x 奥行 x 高さ）		
	スタンド装着時	828.5 mm x 222.4 mm x 460.2 mm	
	スタンドなし	828.5 mm x 41.5 mm x 370.2 mm	
重量（パッケージを除く）	スタンド装着時	7.1 kg	
	スタンドなし	6.1 kg	

仕様は事前の通知なしに変更されることがあります。
* 消費電力は操作条件や設定等によって変わります。
* オンモードの電力消費量は、ENERGY STAR® テスト標準に準じて測定されます。
** オンモードの電力消費は、LGE 試験規格（全白モード、最大解像度）で測定されます。

工場サポートモード (Preset Mode, PC)

HDMI

プリセットモード	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）	極性（H/V）	備考
720 x 400	31.468	70.08	-/+	
640 x 480	31.469	59.94	-/-	
640 x 480	37.5	75	-/-	
800 x 600	37.879	60.317	+/+	
800 x 600	46.875	75	+/+	
1024 X 768	48.363	60	-/-	
1024 X 768	60.123	75.029	+/+	
1152 x 864	67.5	75	+/+	
1280 x 720	45	60	+/+	
1280 x 1024	63.981	60.02	+/+	
1280 x 1024	79.976	75.025	+/+	
1600 x 900	60	60	+/+	
1680 x 1050	65.290	59.954	-/+	
1920 x 1080	67.5	60	+/-	
2560 x 1080	66.7	60	-/+	

HDMI タイミング（映像）

プリセットモード	水平周波数（kHz）	垂直周波数（Hz）	備考
480P	31.50	60	
576P	31.25	50	
720P	37.50	50	
720P	45.00	60	
1080P	56.25	50	
1080P	67.50	60	

電源インジケーター

モード	LED の色
オンモード	点灯
節電	点滅
オフモード	OFF

本製品に搭載された GPL、LGPL、MPL およびその他のオープンソースライセンスの下で開発されたソースコードを取得するには http://opensource.lge.com を参照してください。ソースコードに加えて、すべての参照許可の条件、保証の免責事項と著作権通知をダウンロードできます。

製品のモデルとシリアルナンバーは製品の背面と側面にあります。
サービスの場合に必要があるからそれらを記録してください。

モデル _____

シリアル _____

ENERGY STAR® is a set of power-saving guidelines issued by the U.S.Environmental Protection Agency (EPA).

As an ENERGY STAR® Partner LGE U. S. A., Inc. has determined that this product meets the ENERGY STAR® guidelines for energy efficiency.

Refer to ENERGYSTAR.gov for more information on the ENERGY STAR® program.